

オプティカル ミニホイールマウス

Zfeel.

ジフィール

MUS - CKT21シリーズ

取扱説明書



はじめに

この度は、ロアス製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みになり、内容に従って正しくお使い下さい。
また、お読みになった後も本書を大切に保管して下さい。

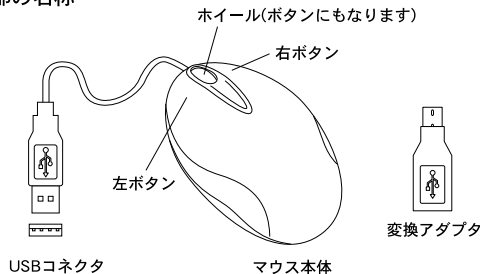
ご使用の前に

I 内容物の確認

パッケージの中に下記の物がすべて揃っているかご確認下さい。
万が一不足等がありましたら、お手数ですが弊社サポートセンター、または販売店までご連絡下さい。

- ◇ マウス本体
- ◇ 取扱説明書&保証書(本書)
- ◇ 変換アダプタ

II 各部の名称



III オプティカルセンサーについて

本製品では、従来のマウス底面にあったボールが無く、光学式のセンサーによって接地面の模様を読み取り、マウスカーソルを動かしています。
これの特徴は、ボール式マウスのようにマウス内部の定期的な掃除の必要性が無く、またマウスパッド等の摩擦面も必要ありません。
さらに、オプティカルセンサーは従来品より飛躍的に読み取り精度が向上された(分解能)800dpiセンサーを採用。より正確で緻密なカーソルの移動が可能になりました。

▲ 注意

紙や机、またスポン等の布上でも、細かな模様が存在すれば動作は致しますが、ガラス等の何も模様のない面、光の乱反射を起こすような光沢のある面、真っ黒又は真っ赤な面ではセンサーの性質上正しく動作しませんのであらかじめご了承下さい。

IV 変換アダプタについて

本製品には、USB→PS/2変換アダプタが付属しています。
アダプタを使用しない場合の本製品は、USBマウス互換として動作しますが、
アダプタを使用するとPS/2マウス互換としてご使用になれます。

V 動作環境

◆ 必要なハードウェア

- 変換アダプタを使用する（PS/2互換マウスとして使用）
PS/2ポート内蔵のDOS/V互換機
- 変換アダプタを使用しない（USBマウス互換として使用）
USBポート内蔵のDOS/V互換機

◆ 必要なソフトウェア

Windows 98、Me、2000、XP

VI 製品仕様

MUS-CKT21シリーズ	
カーソル駆動方式	オプティカル式
分解能	8 0 0 dpi
インターフェイス	U S B
コネクタ	U S B Aコネクタ
ケーブル長	8 0 cm
サイズ	W:53×D:90×H:33 (mm)
最大消費電流	100mA以下

- ◆ Windowsは米国Microsoft社の登録商標です。
その他本書に掲載されている商品名/社名などは、各社の商標及び登録商標です。
なお本書では、TM、[®]マークは明記していません。
- ◆ 本製品の仕様及び外観内容、また本書の内容については改良のため将来予告なしに変更
する場合があります。

インストールの方法

I 本製品ご使用の前の確認

初めに、Windows標準以外の他社製マウスドライバがインストールされている場合は、必ずそれらのアンインストール（ドライバの削除）を行って下さい。
この設定を行わないと、マウスが正しく動作しない事があります。

II パソコンとマウスの接続



PS/2ポートに接続する場合
(変換アダプタを使用する)

1. パソコンの電源を切ります。
2. マウスのコネクタに変換アダプタを取り付け、パソコンのPS/2ポートに接続して下さい。この時コネクタの向きに注意してパソコンに接続して下さい。
3. パソコンの電源を入れます。



ノートパソコンを使用の方でマウスが正しく動かない場合、バイオスメニューでポインティングデバイスを“無効”又は“使用不可”にして下さい。バイオスの取扱は、お手持ちのパソコンの取扱説明書に記載されています。



USBポートに接続する場合
(変換アダプタを使用しない)

◆ Windows Me / 2000 / XPの場合

本製品をパソコンのUSBポートに接続して下さい。
(パソコンの電源はON/OFFどちらでも構いません)
接続後パソコンが本製品を認識すると、自動的にインストールを行います。

◆ Windows98の場合

1. 本製品をパソコンのUSBポートに接続して下さい。
(パソコンの電源はON/OFFどちらでも構いません)
パソコンが本製品を認識すると次の画面が表示されます。“次へ”を押して下さい。





インストール時はまだマウスがご使用になれない為、“次へ”等の操作はキーボードの“Enter”キーや矢印キーを使って操作します。

4. “使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)”にチェックがある事を確認して、“次へ>”を押して下さい。



5. 次の画面でも“次へ>”を押して下さい。

備考：チェックを入れる個所が幾つかありますが、これらにチェックが入っていてもいなくても、どちらでも構いません。



6. 数秒後、次のような画面になれば“次へ>”を押して下さい。



* 右図のような画面が表示された場合、WindowsのCD-ROMをCDドライブに入れて“OK”を押して下さい。



△注意：パソコンの性能によっては、CDドライブがCD-ROMを認識するまでに時間がかかり、下記のような画面が出る場合があります。時間をおいて“OK”を押して下さい。また、Windowsがプレインストールされているパソコンの場合、“ファイルのコピー元の欄C:\Windows\Options\CABS と入力して下さい。



7. 最後に次のような画面になれば“完了”を押して下さい。 インストールは終了します。



トラブルシューティング

● マウスカーソルが正しく動きません。

1. PS/2接続(変換アダプタを使用)をされている場合。

ノートパソコンをご使用の方に多い症状ですが、ノートパソコン内蔵のポインティングデバイスと競合している可能性があります。この場合、パソコンの取扱説明書をご覧になって、ポインティングデバイスを無効にして下さい。

2. USB接続(変換アダプタを使用しない)をされている場合。

この場合はまず、パソコンのBIOS設定でUSBポートが使用可能な状態か確認して下さい。次にOS上(コントロールパネル → システムのプロパティ → デバイスマネージャー)でも、USBコントローラーが使用可能な状態か確認して下さい。(設定・操作方法はパソコンの取扱説明書をご覧下さい。)

● ホイールを回しても画面が移動しません。

ご使用のアプリケーションソフトによっては、画面移動(スクロール)機能に対応していないソフトもあります。また、古いアプリケーションソフトの多くは、スクロール機能に対応していませんのでご注意ください。(スクロール機能は、Microsoft Office 97互換で作られているアプリケーションソフトに対して動作します。)

もしWindowsフォルダ上で動作しない場合は、システムの初期設定値が変更になっている恐れがあります。以下の事を試して下さい。

1. 他社製のマウスドライバがインストールされていませんか？必ずアンインストールを行って下さい。
2. 弊社ホームページにて、システムの設定値を初期に戻すプログラムを公開しております。(Windows 98/Me用です)ダウンロードを行って試してみてください。(場所は、<http://www.loas.co.jp/CKTPRO.htm>の、“修正プログラムのダウンロード” をクリックして下さい。)

マウスをもっと楽しく、便利に

LOAS Mouse Utility

マウスユーティリティ

のお知らせ。

弊社ホームページでは、マウス用ユーティリティソフト“ロアス Mouse Utility”のダウンロードサービスを無料にて行ってあります。
このソフトをご使用頂くと、マウスに様々な機能を追加する事が出来ます。

- * ホイール本来の機能“縦方向スクロール”に加え、横方向のスクロールが可能。表計算ソフトで威力を発揮！。
- * よく使用するショートカットを集めた“ローラーメニュー”で、手軽にアプリケーションを起動！。ユーザー任意のショートカット設定も可能です。
- * 設定した時間になると、マウスポインタが色々なアニメーションに変化してお知らせしてくれる“お知らせポインタ”搭載！。
- * スクロール方向自由自在、“8方向オートスクロール”搭載！。



このソフトのダウンロードは、

http://www.loas.co.jp/driver/M_util.html

このソフトのマニュアルは、

http://www.loas.co.jp/driver/M_util_m.html です。

ブラウザで上記アドレスを指定すると、直接ダウンロード出来ます。
弊社マウスとあわせてご使用下さい。

対応OS

Windows 98(SEを含む)、Me、2000、XP

商品に関するお問い合わせは下記ユーザーサポートセンターまで

サポートセンター TEL.072-361-1830

《受付時間 9:00~17:00》【土・日・祝・祭日を除く】

E-mail

support1@loas.co.jp

ロアスホームページ

<http://www.loas.co.jp>

マニュアル No.MUS21-A0311